

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 28 年 8 月 12 日 (2016.8.12)

【公開番号】特開 2014-23150 (P2014-23150A)
 【公開日】平成 26 年 2 月 3 日 (2014.2.3)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-006
 【出願番号】特願 2013-144328 (P2013-144328)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/70 (2013.01)

H 0 4 M 3/487 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/70 F

H 0 4 L 12/70 A

H 0 4 M 3/487

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 6 月 24 日 (2016.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 8 8 】

この説明に開示された様々なパラメータが変更されてもよく、開示された様々な実施例及び / 又は特許請求の範囲に記載された様々な実施例は、本発明の範囲を逸脱することなく組み合わされてもよいことが、当業者は容易に分かる。

以上の実施例に関し、更に、以下の項目を開示する。

(付記 1) ユニキャストプロトコルを使用したサーバと複数のクライアントのうち少なくとも 1 つとの間のマルチキャスト送信のための方法であって、

前記サーバと前記クライアントとの間のマルチキャストパス及びユニキャストパスの共同した動作を可能にするために、前記クライアントに対してマルチキャストパスで前記サーバと通信することを可能にする情報を前記サーバにより前記クライアントに提供するステップを有する方法。

(付記 2) 前記ユニキャストプロトコルはマルチホーミングプロトコルである、付記 1 に記載の方法。

(付記 3) 前記マルチホーミングプロトコルは、ストリーム制御伝送プロトコル (SCTP) 又は SCTP の拡張である、付記 2 に記載の方法。

(付記 4) 前記クライアントに対して前記マルチキャストパスで前記サーバと通信することを可能にする前記情報は、SCTP アソシエーションを初期化することを可能にする初期化情報を有する、付記 3 に記載の方法。

(付記 5) 前記初期化情報は、定期的に前記マルチキャストパスでブロードキャストされる初期化チャンクで伝達される、付記 4 に記載の方法。

(付記 6) 前記初期化チャンクは、前記 SCTP アソシエーションにより伝達されるアウトバウンドストリームの数をアダプタイズするフィールドを有する、付記 5 に記載の方法。

(付記 7) 前記初期化チャンクは、前記サーバによりサポートされる少なくとも 1 つの IP アドレスを有する、付記 5 又は 6 に記載の方法。

(付記 8) 前記初期化情報は、前記クライアントに利用可能にされたファイルに記述される、付記 4 に記載の方法。

(付記 9) 前記クライアントにより実行される SCTP アソシエーションの初期化ステップ

を有する、付記 4 ないし 8 のうちいずれか 1 項に記載の方法。

(付記 1 0) ユニキャストプロトコルを使用して複数のクライアントのうち少なくとも 1 つと通信可能なサーバであって、

前記サーバとクライアントとの間のマルチキャストパス及びユニキャストパスの共同した動作を可能にするために、クライアントに対してマルチキャストパスで前記サーバと通信することを可能にする情報を前記クライアントに提供する管理モジュールを有するサーバ。

(付記 1 1) 前記ユニキャストプロトコルは、ストリーム制御伝送プロトコル (SCTP) 又はSCTPの拡張であり、

前記クライアントに対して前記マルチキャストパスで前記サーバと通信することを可能にする前記情報は、SCTPアソシエーションを初期化することを可能にする初期化情報を有する、付記 1 0 に記載のサーバ。

(付記 1 2) ユニキャストプロトコルを使用してサーバと通信可能なクライアントであって、

前記サーバと前記クライアントとの間のマルチキャストパス及びユニキャストパスの共同した動作を可能にするために、前記クライアントに対してマルチキャストパスで前記サーバと通信することを可能にする情報を受信する受信モジュールを有するクライアント。

(付記 1 3) 前記ユニキャストプロトコルは、ストリーム制御伝送プロトコル (SCTP) 又はSCTPの拡張であり、

前記クライアントに対して前記マルチキャストパスで前記サーバと通信することを可能にする前記情報は、SCTPアソシエーションを初期化することを可能にする初期化情報を有する、付記 1 2 に記載のクライアント。

(付記 1 4) コンピュータに対して付記 1 ないし 9 のうちいずれか 1 項に記載の方法のステップを実行可能にするコンピュータ実行可能命令を有するコンピュータ可読プログラム。